

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	PC 部材構造性能評価小委員会		主 査 名：河野 進 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：深井 悟
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	性能評価型設計法を部材に適用し、PC 造設計法をより洗練されたものにする。特に、アンボンド部材や PC 壁などこれまで知見が少なかった課題にも着眼する。 2013年度：新 PC 指針の構造性能評価手法の見直し。 2014年度：データベースに基づいた、既存評価式の再検討。部材種別の条件検討。 2015年度：構造性能評価手法の素案を新規に作成する。 2016年度：3 年間の成果に基づき、新規の構造性能評価手法の成案を得る。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：河野進 (東京工業大学) 幹事：岸田慎司 (芝浦工業大学)、谷昌典 (建築研究所) 委員：菅田昌宏 (竹中工務店)、田中 典男 (高周波熱錬)、阿波野昌幸 (近畿大学)、北山和宏 (首都大学東京)、竹崎真一 (大成建設)、岸本一蔵 (近畿大学)、増田安彦 (大林組)、鳥屋隆志 (オリエンタル白石)、市澤勇彦 (ピーエス三菱)、新上浩 (三井住友)、坂下雅信 (京都大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	PC 実験データベース WG： 実験データベースの書式と処理方法の提案		
2014 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・同解説』(PC 構造運営委員会傘下 4 小委員会で共同執筆)
講習会	1. 講習会「プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針」(同 4 小委員会で共同) 参加者数：東京 138 名、大阪 88 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・同解説』の部材構造性能評価編を執筆・刊行した。 2. データベースの構築が順調に進んでいる。 3. データベースを検討するためのエクセルプログラムが完成した。 4. 当初の目標を順当に達成した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし